

# 式 辞

穏やかな春の日差しの中、木々が芽吹き、春の香りが満ちあふれる今日、よき日に、令和四年度の入学式を挙行できますことを、教職員一同、心から感謝しております。

さて、二八二名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を心待ちにしておりました。今日からは、歴史と伝統あるこの旭中学校の一年生です。

残念ながら、令和三年度も新型コロナウイルス感染症の話題が尽きることはありませんでした。そして、今年になってもこの新型コロナウイルスの感染拡大は、収まる気配をみせていません。これから始まる中学校生活においても、引き続き様々な制限があることが予想されます。皆さんも小中学校生活で同

じような経験をしてきたと思います。しかし、この激動の時に経験したことは、皆さんがこれから成長して大人になる上で、きつと大切な糧になるはずで  
す。できないことを悲しむのではなく、やれることに全力で取り組み、地道に努力を続ける姿勢を忘れないでください。

旭中学校の一番の自慢は、生徒たちの挨拶です。朝、校門の前に立って挨拶をすると、どの生徒たちもマスク越しではありますが、相手の目を見て、心を込めて挨拶をしてくれます。その挨拶で心が通じ合い、お互いが清々しい気分になれます。そんな挨拶が普通にできる旭中学校の生徒は本当に素晴らしいです。そして、この相手の気持ちを考えて行動できることこそが、今の世の中には大切なことであり、旭中学校のよき伝統であると思います。皆さんは、この旭中学校の伝統と校風をしっかりと引き継ぎ、そして、新たな一ページを書き加えて行ってほしい

と思います。

旭中学校の教育目標は「凡事徹底　そして自律・貢献へ」です。当たり前前のことを当たり前に行うことが出来る生徒、自分で気づき、考え、人のために主体的に行動できる生徒になることを目指しています。この目標をこの入学式の日、胸に刻んでください。

皆さんは、これからの三年間でいろいろなことに挑戦し、数多くの壁を乗り越えていかなくってはなりません。きつと上手くいかずに悩んだり、立ち止まったりすることもあるでしょう。しかし、そんな時は、自分一人で抱え込まず、旭中学校の先生や二年生、三年生の先輩たちに相談してください。皆さんは今日から旭中学校というチームの一員です。

「チーム旭中」は皆さんのことを応援し続けます。さて、保護者の皆さま、改めまして、お子さまの中学校ご入学おめでとございます。本日より、旭

中学校の生徒としてお子さまをお預かりいたしました。思春期を迎える子どもたちにとって中学校生活は、将来、しっかりとした社会人になるための準備期間でもあります。保護者の皆様と緊密な連携を保ちながら、生徒一人ひとりを大切にして教育活動を充実させてまいりたいと思っております。保護者の皆さまも「チーム旭中」の一員として、お子さまのよき相談相手になってあげてください。

結びになりますが、本日もご臨席を賜うことはできませんでしたが、今後、子どもたちの健やかな成長にお力添えをいただく尾張旭市教育委員会、ならびに地域の皆さま方に、本校の教育活動に変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。式辞といたします。

令和四年四月七日

尾張旭市立旭中学校長 浅野 謙一